

登録コード	TSQ08600	開講年度	2026					
授業科目	精密知能機械特別実験Ⅱ				担当教員	千田 有一		
英文授業名	Advanced Laboratory Work in Precision Intelligent Machine, 2				副担当	種村 昌也		
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	機械システム分野修士1年生，2年生
講義室				授業形態	実験	備考		
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				⇔	【授業の達成目標】		
	2 6 TSカリ， 2 5 TSカリ							
	【専攻】 工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観				⇔	制御工学の基礎知識を応用して課題解決が図れるようになる		
	【専攻】 環境調和社会，知識基盤社会を多様に支える工学分野の高度な専門知識と実践的技術力				⇔	制御工学の知識と数理工学の知識を融合させ、複合分野の課題に対応できるようになる		
(2)授業の概要	制御工学に関連する発展的な研究課題を設定し，実践的な課題解決方法について考え方を深める．さらに，計算機シミュレーションや実験装置を用いた実験を通して，現実問題へのアプローチの方法を学ぶ． 担当教員の制御工学の実務経験を活かして講義を行います．							
(3)授業計画	MATLAB/SimulinkやDSPなどを用いた実践的かつ高度な解析法，実験装置を対象としたモデリングの実際，アドバンストなリアルタイム制御の実際．							
(4)成績評価の方法	研究発表や課題の進捗状況によって総合的に判断する．							
(5)成績評価の基準	制御工学に関する基礎と応用に関する理解度に応じて成績評価する．基礎的な理解が十分に得られている場合には合格とし、さらに発展的な内容の理解に到達している場合にはより高い評価とする。							
(6)事前事後学習の内容	十分な事前事後学習が望ましい．							
(7)履修上の注意								
(8)質問,相談への対応	適宜．							
(9)その他								
【教科書】	指定しない．							
【参考書】	指定しない．							